



ジャパンメディック株式会社様

医薬品の製造販売業。OTC外用剤※に特化した生産体制で、お客様からの幅広い要望にお応えしています。

※OTC：薬局やドラッグストアなどで市販される医薬品
外用剤：皮膚や粘膜に直接塗ったり貼ったりして使う薬

導入事例 工程作業可視化システム

働きやすい環境づくりを実現する

工程作業「見える化」の方法とは？

従業員が働きやすい環境を目指し、現状把握・分析できる工程実績可視化システムを導入、現場改善の基盤づくりに成功した事例をご紹介します。

導入事例
完全版を見る



取材協力

製造部 製造グループ グループ長 奥田 浩史 様

製造部 製造グループ チーム長 牛島 修一 様

課題

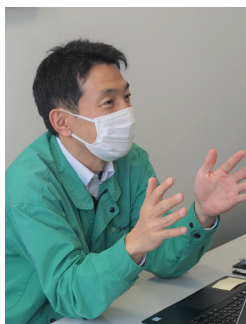
- ・工程のトラブル削減
- ・ライン稼働実績の把握
- ・改善意識の醸成

効果

- ・トラブルの早期発見・対応が可能に
- ・正確な稼働実績の把握が可能に
- ・ライン稼働予実の対比が可能に

— 検討のきっかけを教えてください。 —

当社で実施した従業員満足度調査がきっかけです。「工程で発生するトラブルの対応が大変」「専門的な知識が得られない」と感じる作業員がいるようです。そこで、作業員が主体となって「働きやすい環境づくり」に取り組むことで、自身の成長や組織への貢献を実感し、少しでも仕事が楽しいと思ってもらいたい、と考えました。



— どのような課題をお持ちでしたか？ —

作業員のモチベーション低下につなが

る、工程のトラブル削減を第一に考えました。トラブルが発生して、予定になかった残業や休日出勤が必要になると、従業員のメンタルに影響します。

品質に関わる大きなトラブルが発生すると、現場から責任者に報告があり、一緒に対応しています。でも、チョコ停のような小さなトラブルの場合は、現場判断で対処することが多く、根本解決していないことも。トラブルを削減するには、ラインの稼働実績をデータで記録し、把握する必要がありました。

— 採用の決め手を教えてください —

当社の製造現場にマッチした、ライン稼働実績の収集方法をご提案いただいたことが決め手です。QRコードやRFIDを利用する案もありましたが、最終的には、タブレット端末を使って実績を入力する方法がしっくりきました。

— 効果はいかがですか？ —

各ラインの稼働予定と実績をWebシステムに登録、PCやスマホ・タブレット端末でいつでも確認できます。特に、小さなトラブルの発生状況を見える化できた効果は大きいです。チョコ停を繰り返しているラインを見つけ、機械トラブルを根本解決

するよう、設備担当に指示できるようになりました。

また、予定と実績が共有できることで、現場の作業員からは「目標意識を持って作業できるようになった」「実績の客観的な振り返りができるようになった」との声が挙がっています。Webシステムの画面上で、直感的に予定と実績のギャップが把握できるので、改善に役立っています。

— 今後の展望を教えてください —

個人にライン稼働実績データの集計・分析から、次期の目標設定までを任せつつも、現場改善を通して、自身の力で作業しやすい環境を実現し、仕事にやりがいを感じてほしいですね。私たち責任者は改善の取り組みを支援したいと思います。

作業員のモチベーション向上は、品質向上・お客様の満足度向上につながり、良い循環が生まれると思っています。



本社・工場
〒931-8412
富山県富山市横越 168
https://www.japan-medics.co.jp/

オンライン個別セミナー

原価管理の3つの課題を 解決する具体策セミナー

開催
予告

製造現場における、原価管理の課題を3つに分類し、具体的な解決策をご紹介します。

講師は、長年、全国の製造現場で原価管理のお悩みを解決してきた「頼れる専門家」。

本セミナーは、貴社と弊社・講師だけで個別開催しますので、貴社のお悩みをお聞きし、意見交換・個別相談も可能です。

12月中旬より、弊社HPにて、お申し込みの受け付けを開始します。お気軽にお申し込みください。

<セミナーの主な内容>

1：製造現場における

原価管理のよくある3つの課題

- 課題1：原価管理の仕組みがなく、
原価計算のもとになるデータの集計が大変
課題2：製品ごとの正確な原価の把握ができない
課題3：原価管理と周辺システムを
導入しようとしたが失敗した

2：3つの課題を解決する具体的な対処法

3：対処法を実現する製品概要

- (1)概要、機能、特徴をご紹介
(2)紹介製品で作成した、
原価管理の帳票サンプルをご紹介

4：実際に3つの課題を解決した事例

5：貴社は何かから始めるとよいか？ (個別相談)



お悩み解決策

サーバのクラウド化に踏み切れない理由と 失敗しない方法とは？



サーバのクラウド化によって、BCP対策・属人化解消・情報共有など、得られるメリットは大きいですが、一部のお客様より「クラウド化した際の処理速度ダウンが心配」「クラウド化した後の業務システムのトラブル発生が心配」などのお悩みをよくお聞きします。

なぜ踏み切れないのか？ どうすれば失敗しないのか？

理由と解決策を弊社HPで公開中です。ぜひ一度ご覧ください。

理由と解決策を見る



HCSのよこがお

常務取締役

てらだ みつりのり
寺田 光紀 さん

2022年6月27日、
取締役役に就任。

Q. 今後の抱負を教えてください。

常務取締役として、人事制度・福利厚生の整備などに積極的に取り組んでまいります。

また、前職の北陸銀行では支店営業・本部での人事・システム部門など、様々な業務に携わる中で、金融機関が抱える課題を目の当たりにしました。営業面・技術面ともにお客さまをご支援し、ともに発展していけるよう尽力していきたいと思っています。

Q. 趣味は何ですか？

趣味はゴルフです。本格的に始めたのは15年前。今は年間で60回ほどラウンドしています。目標は、ゴルファーの力量を示す、オフィシャルハンディキャップで「10」になることです。

また、今年の冬は数十年ぶりにスキーにもチャレンジしたいと思っています。



秋季HCS社長杯ゴルフコンペで、優勝された時の様子です。おめでとうございます！

編集後記

本号では、医薬品の製造工場で、作業工程の可視化に成功した事例をご紹介しました。今回の事例では、タブレット端末による工程実績収集の他、赤外線センサーによる完成品数量の自動カウントも実現しました。カウントの進み具合でラインの異常を検知することもできるようになったそうです。

当社は、IoTクラウドサービス「IoT+（イオタス）」で、様々なデバイスによるデータ収集から管理、可視化まで一貫して、お客様のデータ活用をご支援します。ぜひご相談ください。(やまだ)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。
『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : https://www.hcs.co.jp/